

ごとう通信

第140号

平成24年8月1日

すっかり梅雨も明け、じりじりと暑い夏がやってきました。九州を中心とした西日本は大雨で大変な被害になりましたが、東京では、梅雨っぼさをあまり感じることなく夏に突入です。正直、僕は苦手ではありません！汗をたらだらかいていても、「だから何？」って感じですよ。逆に汗をいっばいかいたからビールが旨い！って感じでラッキーに思うくらいです。しかし、残念ながら僕の周りの器械類がとにかく暑さに弱い。パソコンを筆頭に診療用の器具、そして愛用の電動アシスト付き自転車まで、どれも壊れても本当に困るのですが、自宅はともかく、診療室のパソコン

が止まってしまおうと本当に何もできなくなってしまうのでヒヤヒヤです。結局は、人間のためではなく、パソコン冷却のために冷房をつける生活になってしまっています。

そして：愛用の自転車は、次の世代へバトンタッチ。大ざっぱな計算で走行距離約二万キロ。よく頑張ってくれました。ちなみに訪問診療をするまで、自分がこんな自転車に乗りまわしているなんて想像もしていませんでした。もっと大人になっている予定だったんですけどね！

有望な人材を育てるために

今はロンドンオリンピックで日本中が寝不足になっています。普段、そ

んなに目にするのではない競技でさえ、これまで何年も応援していたかのごとくの大声援。これもオリンピックの魅力ですね。

全く面識もないのですが、日本人初メダルになった男子柔道の平岡選手、僕が小学生時代から剣道を習っていた広島の小さな道場の後輩なんです。この道場は当時から柔道が強く、日本代表クラスまで何人かなりでしたが、実際に世界で活躍したのは彼が初めてです。高齢になられた先生が喜ばれている姿を想像するだけでうれしくなってしまう。

さて、これだけの実力を身につけるのには相応の時間と費用がかかっているはずですよ。サッカーなどのように、それ自体が職業とい

